

令和6年度 盛岡市子ども未来基金助成事業活動報告書（4月～9月分）

事業名	探究型学童(小中高生+大学生+保護者+地域+子育て世代)×探究
事業者名	SoRaStars株式会社
事業の実績 (日時・場所、参加者、内容、参加者の様子など)	<p>1. キックオフ 地域と自分の声を考えるワークショップ 日時・場所：6月5日（水） 18:00-19:30 SoRacafe2階イベントスペース 参加者：小学生4名 中学生10名 高校生15名 大学生5名 保護者9名 合計43名 内容：こどもまんなか社会の実現に向けて今年度の取り組み紹介と参加者募集開始。</p>  <p>2. 盛岡の子育て世代における学びの場mtg ①日時・場所：6月15日（土） 10:00-12:00 SoRacafe 参加者：子育て世代の大人 10名 ②日時・場所：7月7日（日） 11:00-15:00 SoRacafe /9:00-11:00 SoRalabo 参加者：子育て世代の大人 55名 ③日時・場所：7月27日（土） 10:00-12:00 SoRalabo 参加者：子育て世代の大人 12名 内容：子育て世代の大人にとっての興味関心や不安に思っていることをどのように展開していけばいいのかのミーティング。探究につながるワークショップを開催。 参加者の様子 それぞれが今、子育て中に学びたいことをプレスト。双方の意見をまとめていき今後の展開を話し合った。こういう場が必要だと共感。</p>  <p>3. 高校生・大人向け探究実践</p>

・レゴシリアスプレイ
レゴブロックを活用したワークショップ。探究実践内容をレゴで表現する。

講師 佐藤淳先生（青森大学）

・データ分析ワークショップ

講師 高橋海渡先生（Aidemy）

・フレームワーク勉強会

講師 中村恭香先生（NPOフォーラムいわて）



4. 小学生向け探究

毎週土日 開催 月4回開催（7月～）

6月15日（土）体験会 計3回 各8名参加

内容：探究として思考を身につけるトレーニングを主に、各地域テーマだけでなく英語やフィールドワークを重ねて取り組んだ。授業の一環としても継続。会場も2会場併用して取り組んでいる。



5. 盛岡の子育て世代探究塾

内容：子育て世代の大人にとっての興味関心や不安に思っていることをどのように展開していけばいいのかの1. 盛岡において興味のあること 2. 最近関心のあることにおいてメイントークとサイコロで当たった方のトークを軸に展開。子育て世代ならではのテーマが上がり盛り上がった。

（遺品整理 漫画事情 朝型夜型の見解 移動手段 盛岡の遊び場についてなど）

参加者の声

関心のあるテーマが子育て世代、という視点において情報交換できるだけでなくそういう場の重要性が必要であり、地域の一員であるとともに子育ての共有ができることに価値を感じた。



6. 中高生向け探究塾 プログラム体験会

月1回第3日曜日 14—17時

内容 : 中高生と保護者向けに探究プログラムの組み方、地域課題とその内容を調べてみる座学を実施。(探究とは まちづくりについて 認知症について 特産品開発 道の駅 百貨店)

参加者の声

- ・学校ではいまいち入り込めなかった探究を自分の将来と繋げて考えることができた。
- ・興味はあったがなかなか学ぶ機会のなかったところを学ぶことができてよかった。活動につながるので今後も相談していきたい。



7. 子どもまんなか社会 まちづくりワークショップ

マンダラチャート作成をSOUNDカードを活用して展開。

全8回 小学生 中学生 高校生

事業の評価 (アンケート などの結果, 良かった点, 課題など)	こどもまんなか社会実現のため、こどもたちが主体的に取り組んでもらうよう仕掛けに取り組んだ。大人向けにもしっかりと学ぶ場をつくりつつこどもまんなか社会を組み込み、認識とできるための盛岡とはどう言ったものなのかを多数取り組むことができた。 課題点として、高校生に紐づくスケジュールになってしまうことが難しかった。
その他 (特記事項 等)	